

会 議 録		令和3年12月10日作成	令和7年3月末日廃棄
会議名	京都府上京警察署協議会（令和3年度第2回）		
開催日	令和3年12月9日（木曜日）		
時 間	午後1時30分から午後3時15分までの間（105分）		
場 所	京都府上京警察署署長室、署庭、講堂		
出席者	大橋会長、北川副会長、三谷委員、朝日委員、山田委員、岡本委員、ハッカライネン委員 （欠席 伊藤委員 清水委員） 計7人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	1 交通安全教育車を使用した交通安全研修について 2 地域と交番の連携について 3 警察職員採用活動の実施状況について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 司会 副署長 2 署長挨拶 3 協議 司会 会長 (1) 諮問事項説明 ア 交通安全教育車を使用した交通安全研修について～交通課長 イ 地域と交番の連携について～地域課長 ウ 警察職員採用活動の実施状況について～警務課長 【委員】交番と地域の連携は全ての交番が対象なのか。 【警察】全交番で地域住民との連携を図っている。 【委員】「交番だより」を読ませていただいている。第1回署協議会で説明があった「防犯機能付き電話機」の斡旋取組についても掲載がされており、効果的な広報媒体だと思う。また、先日交番を訪れた際、女性警察官に対応していただいたが、わかりやすく適切な対応だった。 町内には警察官舎があるが、警察官は勤務日以外でも公人であるのか。 【警察】「交番だより」については、今後も適宜、発信して有効に活用して		

いく。交番の女性警察官配置については、女性の社会進出を推進する意味においても重要である。

警察官といえどもプライベートはあるが、勤務時間外であっても警察官、公人であることに変わりはない。ただし警察の業務については、勤務中の者が対応する。

【委員】 同じ学区に居住している警察官に地域活動に協力をお願いしたいが声を掛けてもよいか判断に迷う。警察官も日常生活の中でもっと地元の地域活動に積極的に参加していただきたい。警察官は勤務時間以外は一般人と同じ生活ができるのか。勤務時間外でも束縛はあるのか。

【警察】 学校の先生や自衛隊、他の公務員の方と大きく変わらない。警察官は特に高い倫理観が求められるが、町内行事の参加については、プライベートでの活動なので自主的な判断になると思う。

【委員】 町内に居住する警察官にも地域活動に参加していただいている。勤務が不規則なため、他の市民と同じようにはいかないのが、勤務状況に合わせ、可能な範囲で地元の活動に参加していただいている。

【警察】 居住地での活動については、ボランティア活動等に参加することができると思うので積極的に声掛けをしていただければと思う。

会 議
内 容

【委員】 防犯メールについては、外国人女性に向けて外国語で発信することは可能か。また、一人暮らしの外国人女性が引越しの際、受持ち交番に挨拶してもよいのか教えてほしい。

【警察】 遠慮せず積極的に声掛けを行っていただきたい。警察からも各種防犯活動等について声掛けをさせていただく。外国語での防犯メール等広報資料については対応に向けて検討中である。外国人の方は言葉の問題があるが、警察には指定通訳人がいるので事前に教えていただければ外国語で対応をさせていただく。

【委員】 女性警察官が常駐されている交番があることは大変いいことだ。交番に女性警察官がいないと、女性特有の相談をする際、警察署まで行かなければならない。何でも相談していいものか。

【警察】 まずは交番へ相談していただきたい。相談の内容によって専門の部門に引き継いだり、関係機関を紹介したりする。

【委員】 採用の関係についても各行政が連携して進めていきたい。私が地元で教えている柔道教室で、交番の警察官に参加していただいている。生徒の中には警察官を目指している子もおり、現状、少子化等により公務員希望者が減少しているのが情報交換や連携を図り、優秀な人材を確保していただきたい。

【警察】 採用勧奨については各行政が連携し、広く広報活動を図り、仕事の中身や魅力を知ってもらって仕事の選択肢を広げ、それぞれ適正な仕

事を見付けられるよう推進していく。

【委員】 地域自治会や町内会の参加者が少なく、地元のコミュニケーションを図るために大きな問題となっている。自治会の参加率が上がらないと住民同士の情報交換ができないと感じる。

【警察】 地域住民が地元行事等へ積極的に参加し、お互いのコミュニケーションを図ることは、地域の安全安心にも繋がるものであり、重要な活動といえ、警察としても各種安全活動を推進するとともに活動への参加を地域住民に啓発していく。

(2) その他

【委員】 公務員の定年を上げる必要がある。魅力ある仕事なので、採用人数割れが出ているようではレベルが低くなり、今後が心配である。社会情勢に対応できる優秀な警察官がより必要である。警察官が減少するというのは不安であるため、よりよい人材を維持、確保するため組織として定年延長する必要があると考える。

宅配業者のマナー、特に自転車のマナーが悪いため、指導強化を徹底していただきたい。

先日、痴漢が発生した際、速報メールで知った。これは警察発信情報なのか、または警察機関以外の機関が発信した情報なのか。

【警察】 定年については、令和5年から定年延長が始まり、その後2年毎に1歳ずつ延長され、最終的には65歳定年となる。

宅配業者や自転車のマナーについては街頭指導等に取り組んでおり、悪質な違反については非反則行為として検挙している。

地域の安全情報については地域住民の安全確保、犯人検挙等を目的として警察が防犯・犯罪情報メールなどを発信している。

4 事務連絡

令和3年度第3回上京警察署協議会は、コロナ禍の情勢に応じ、可能であれば令和4年2月中旬から下旬にかけて開催の予定である。

以上

会 議
内 容

第2回京都府上京警察署協議会の開催状況

